

# 伊集院保健所感染症情報

2023年第40週（令和5年10月2日～令和5年10月8日）

【お問い合わせ先】 〒899-2501 鹿児島県日置市伊集院町下谷口 1960-1 鹿児島地域振興局保健福祉環境部（伊集院保健所）

TEL (099) 273-2332 / FAX (099) 272-5674 / E-mail kago-kenko-shippe@pref.kagoshima.lg.jp

鹿児島地域振興局 URL <http://www.pref.kagoshima.jp/ak01/chiki/kagoshima/index.html>

## ● 定点把握感染症



今週のインフルエンザ、COVID-19 は減少しましたが、インフルエンザは例年 12 月から 3 月に流行するため、今後の動向に注意が必要です。

● **集団生活施設**においては、飛沫感染対策としての「咳エチケット」、接触感染対策としての「液体石けん・流水による手洗い、または手指消毒」、共用部分の消毒を徹底し、有症者の早期探知・早期対応に努めましょう。また、施設内での感染症発生時のマニュアルの作成と見直しを行いましょ

定点医療機関【インフルエンザ5、小児科3、基幹定点1】

疾患名	警報基準値		注意報	伊集院保健所管内					県	
	開始	終息	基準値	第37週	第38週	第39週	第40週	先週からの増減	第39週	前週からの増減
インフルエンザ	30	10	10	1.60	2.00	7.20	4.80	↘	7.98	↗
COVID-19	-	-	-	19.60	9.40	13.20	4.60	↘	10.23	↘
咽頭結膜熱	3	1	-	0.00	0.33	0.33	0.00	↘	0.90	↗
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-	1.67	2.00	3.00	1.00	↘	1.04	↗
感染性胃腸炎	20	12	-	0.00	0.00	0.00	0.33	↗	3.48	↗
水痘	2	1	1	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.10	↗
手足口病	5	2	-	1.67	0.33	0.33	0.00	↘	1.29	↘
伝染性紅斑	2	1	-	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.02	→
突発性発しん	-	-	-	0.33	0.00	0.33	0.33	→	0.31	↗
ヘルパンギーナ	6	2	-	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.69	↗
流行性耳下腺炎	6	2	3	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.10	↗
RSウイルス感染症	-	-	-	2.33	1.00	0.33	0.33	→	0.27	↘
基幹定点からの届出状況			該当なし	COVID-19 の入院患者の発生動向や重症化の傾向を経時的に把握することを目的に、基幹定点での COVID-19 入院サーベイランスが始まりました。						
インフルエンザ入院サーベイランス			該当なし							
COVID-19入院サーベイランス			1 (80代・男性)							
全数報告 (かっこ内は今年の累積数)			該当なし							
※警報域 : 太文字で赤色の塗りつぶし, 注意報域 : 太文字で黄色の塗りつぶし										

## ● TOPIC 10月は臓器移植普及推進月間です！

臓器移植は、臓器の機能が著しく低下したときに、臓器提供者の健康な臓器を移植して機能を回復させる医療で、提供者はもとより広く社会の理解と支援があって成り立つ医療です。臓器移植の一層の定着・推進を図るためには、より多くの方々に臓器移植に対する理解を深めていただき、臓器提供に関する意思表示をしていただくことが極めて重要です。臓器提供の意思表示の方法は、大きく分けて以下の3つの方法があります。

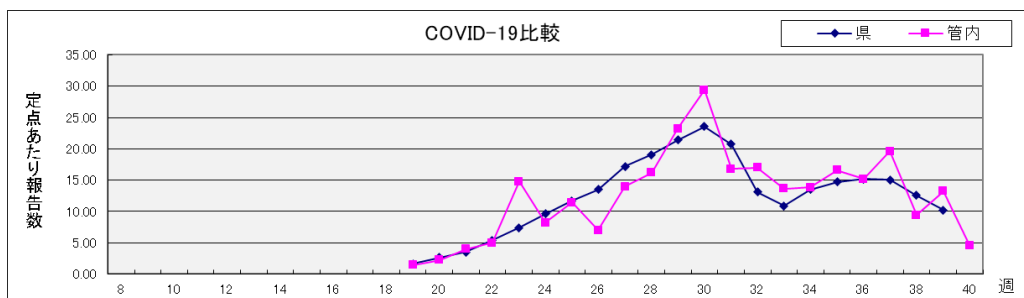
- ①インターネットによる意思登録、
- ②被保険者証や運転免許証の裏面の意思表示欄への記入、
- ③意思表示カードやシールへの記入 です。普段から臓器移植についてご家族で話し合い、一人ひとりの考えに従って、「臓器を提供する」「提供しない」の意思表示に御協力をお願いします。



## ● 注意すべき感染症

### ・COVID-19（新型コロナウイルス感染症）

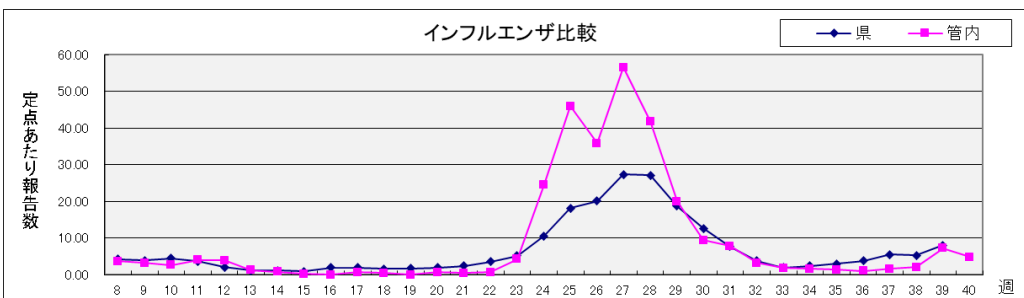
今週の伊集院保健所管内におけるCOVID-19の報告数は、前週の66人（定点あたり13.20）から43人少ない23人（4.60）でした。年齢別では、3歳（4人）、50～59歳（3人）、6～11ヶ月・6歳・7歳（各2人）の順で多い報告でした。



☆**新型コロナ療養の目安**：発症日（無症状の場合は陽性となった検査の検体採取日）から5日を経過し、かつ症状が軽快して24時間経過するまで（学校保健安全法も同様）。また、発症日から10日間はマスクを着用し、周りに感染させないようにしましょう。

### ・インフルエンザ

今週の伊集院保健所管内におけるインフルエンザの報告数は、前週の36人（定点あたり7.20）から12人少ない24人（定点あたり



4.80) でした。年齢別では、10～14歳（8人）、6歳（4人）、2歳（3人）の順に多い報告でした。

小児ではまれに急性脳症を、御高齢の方や免疫力の低下している方では二次性の肺炎を伴うなど重症になることがあります、それぞれ注意が必要です。

☆**インフルエンザ罹患後の登校基準**：発症した後5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過してから（学校保健安全法）。

### ○学校における感染症による出席停止の状況 10/2～10/8

（出典：学校等欠席者・感染症情報システム）

先週に比べて、インフルエンザ、COVID-19ともに減少しました。

自治体名	疾患名	インフルエンザ	インフルエンザA型	インフルエンザ（感染の疑い）	新型コロナウイルス
日置市		0	1	2	5
いちき串木野市		7	0	0	7
三島村		0	0	0	0
十島村		0	0	0	0
計		7	1	2	12

#### COVID-19・インフルエンザの感染症対策

○手に着いたウイルスが、眼や鼻などの粘膜に付着することで感染します。液体石けんと流水によるこまめな手洗い、または手指消毒を行いましょう。

○着用が効果的な場面ではマスクを着用しましょう。

例えば、せきなどの症状があるとき、受診時や医療機関・高齢者施設などを訪問するとき、混雑した電車やバス等に乗車するとき、重症化リスクの高い方（高齢者・基礎疾患を有する方・妊婦）が感染拡大時に混雑した場所に行くときなどです。

○十分な睡眠と栄養バランスの良い食事をとり、体力づくりをしましょう。

○室内を適度に加湿し、換気を行いましょう。

○かかりつけ医と相談し、ワクチン接種を検討しましょう。

